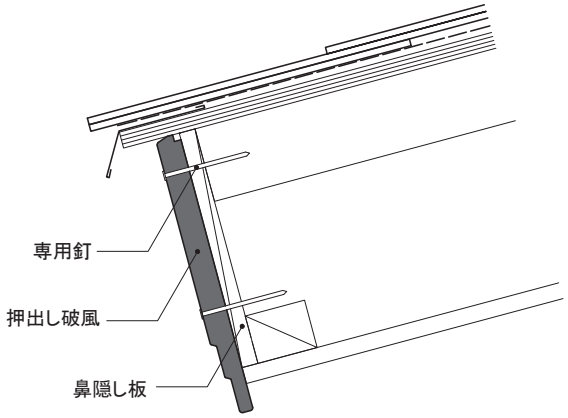
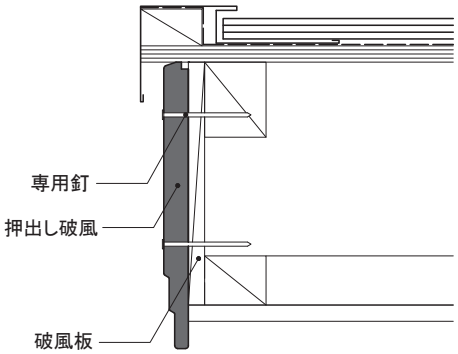
5 アウティ

5－5 押出し破風　鼻隠し・破風板

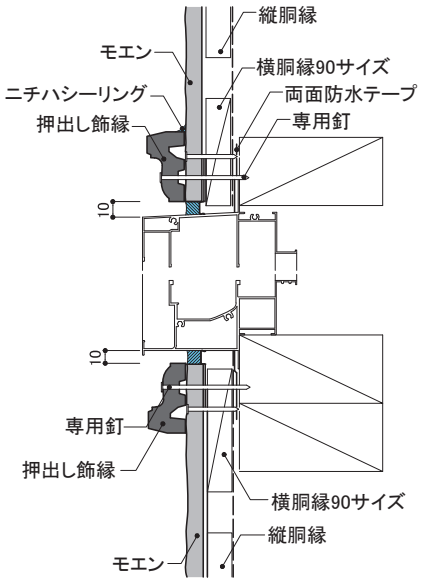
●下地組みに鼻隠し板・破風板を捨て張りします。
●押出し破風の厚さを考慮して屋根材を施工します。
●軒天の位置を考慮して押出し破風を取り付けます。
●樋受け金物を取り付ける際には、押出し破風に先孔をあけます。
※鉄骨下地の場合、押出し破風を留め付けるステンレスビスは、ねじ山が鉄骨下地に3山程度かかる長さのものとします。
※鉄骨下地については、物件ごとで鉄骨下地の組み方が異なりますが、アウティを留め付けられるような下地組みとしてください。



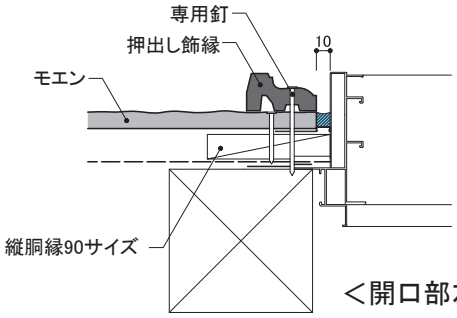


5－6 押出し飾縁

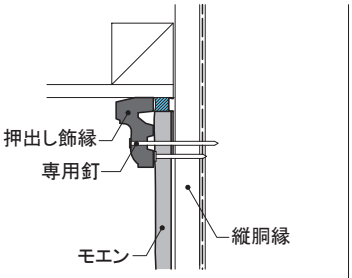
●アウティを取り付けるモエンの裏側には、必ず縦、横胴縁組みを行い、専用釘で胴縁に留め付けます。
●サッシと押出し飾縁に10㎜程度の隙間を設けます。（軒天部は不要です。）
●開口部上側のみ押出し飾縁の上部をマスキングテープで養生後、プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。
●サッシ下側は、モエン仕上げ面より、30㎜以上の出寸法が確保できるサッシとします。
出寸法が確保できない場合は、サッシ水切を取り付けて、サッシからの伝い水が直接押出し飾縁に伝わらないようにします。
※寒冷地域（福島県、宮城県および岩手県の一部を除く）では、適切な凍害防止措置を講ずることが難しいため、開口部まわりに使用できません。



＜開口部上下＞



＜開口部左右＞



＜軒天部＞

釘頭　釘頭は製品表面より沈めないでください。
割れ・欠けが発生するおそれがあります。